

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約４年間（2013年５月31日～2017年５月22日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ．ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）の投資証券（円建） ロ．ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①主として、セクターリーダー・ファンドの投資証券を通じて、アジア（日本を除きます。以下同じ。）の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）の中から、セクター内で持続的な競争力と成長性を有する銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおいて、アジアの企業とは、アジアに本社を置いている企業に加えて経済活動をアジアで行なっているアジア以外に本社を置いている企業をいいます。 ②当ファンドは、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③セクターリーダー・ファンドでは、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	円建資産への投資にあたっては、残存期間が１年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

運用報告書(全体版) 第４期

(決算日 2015年５月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド」は、このたび、第４期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

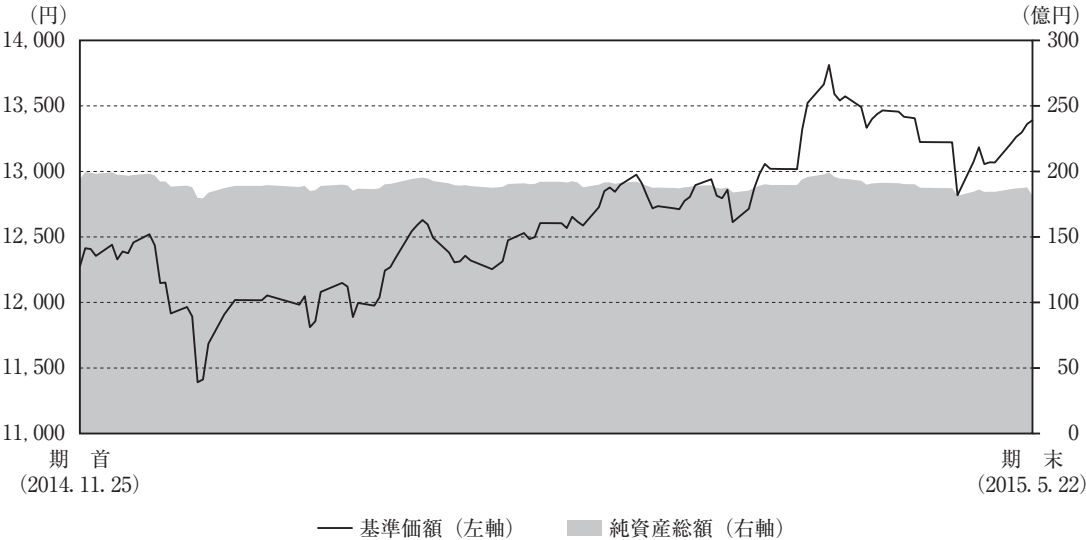
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末(2013年11月22日)	10,380	200	5.8	10,019	0.2	0.1	98.1	43,324
2 期末(2014年 5 月22日)	10,721	300	6.2	10,373	3.5	0.2	97.2	22,129
3 期末(2014年11月25日)	12,274	1,350	27.1	12,244	18.0	0.2	98.4	19,411
4 期末(2015年 5 月22日)	12,931	450	9.0	13,603	11.1	0.2	98.5	18,134

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC Asia 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC Asia 指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C A S I A 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2014年11月25日	円	%		%	%	%
	12, 274	—	12, 244	—	0. 2	98. 4
11月末	12, 356	0. 7	12, 350	0. 9	0. 2	97. 1
12月末	12, 054	△ 1. 8	12, 288	0. 4	0. 3	97. 0
2015年 1 月末	12, 494	1. 8	12, 427	1. 5	0. 2	99. 0
2 月末	12, 587	2. 6	12, 715	3. 8	0. 2	97. 6
3 月末	12, 873	4. 9	12, 759	4. 2	0. 1	98. 3
4 月末	13, 406	9. 2	13, 708	12. 0	0. 2	97. 5
(期末)2015年 5 月22日	13, 381	9. 0	13, 603	11. 1	0. 2	98. 5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12, 274円 期末：12, 931円（分配金450円） 騰落率：9. 0%（分配金込み）

【基準価額の主な変動要因】

アジア株式市況（除く日本）が堅調に推移したこと、アジア通貨が総じて対円で堅調に推移したことなどがプラス要因となり、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○アジア株式市況（除く日本）

アジア株式市況（除く日本）は、期首から2015年 3 月までは、中国の利下げ期待の高まり、インドでの利下げ実施、E C B（欧州中央銀行）による追加金融緩和策発表などを好感して、底堅い展開が続きました。さらに 4 月には、F R B（米国連邦準備制度理事会）による早期利上げ観測の後退、原油などの資源価格が反発したこと、中国本土からの資金流入期待などを好感して上昇しました。しかし 5 月には、F R B の利上げ観測の高まりなどを受けて、上げ幅を縮小して期末を迎えました。市場別では、追加金融緩和を受けた中国が相対的に堅調に推移しました。一方で、政局の不透明感の高まりや業績懸念から利益確定の動きが活発化したインドは軟調に推移しました。

○為替相場

アジア通貨の対円相場は、原油価格の下落を受けて調整する局面もありましたが、中国の追加金融緩和策を受けた資金流入、好調な株式市況、米国の好調なマクロ経済や利上げ観測の高まりを受けて対米ドルで円安が進行したことなどから、対円で底堅く推移しました。

米ドルバッグ制（米ドルに連動する為替政策）を採用している香港ドルは、対円では米ドルとはほぼ同様の動きとなり、期首比で上昇となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

今後も主として、ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）を通じて、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

アジアの株式市場は、米国の量的金融緩和策終了、中国のマクロ経済指標、中東の地政学リスクなどに左右される展開が想定されます。しかし、中長期的には米国の好調なマクロ経済、原油などの資源価格下落、インドの経済改革の進展、上海・香港証券取引所での株式相互取引開始などが支援材料になり、堅調に推移するものと思われます。

国・地域別では、財務体質が強固な企業が多い中国および香港の比率を引続き高位に維持してまいります。個別銘柄では、中国の消費拡大から恩恵を受けることが期待される中国のオンライン消費関連銘柄やヘルスケア関連銘柄、外国人投資家の資金流入が活発化することが見込まれるインドの自動車関連銘柄、貸出の高成長が予想されるインドの銀行などに投資妙味があると考えています。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。セクターリーダー・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

○セクターリーダー・ファンド

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、PING AN INSURANCE GROUP（中国、金融）、AMOREPACIFIC GROUP（韓国、生活必需品）、寄与度が低かった銘柄は、SIHUAN PHARMACEUTICAL（中国、ヘルスケア）、BAIDU, INC（中国、情報技術）などでした。

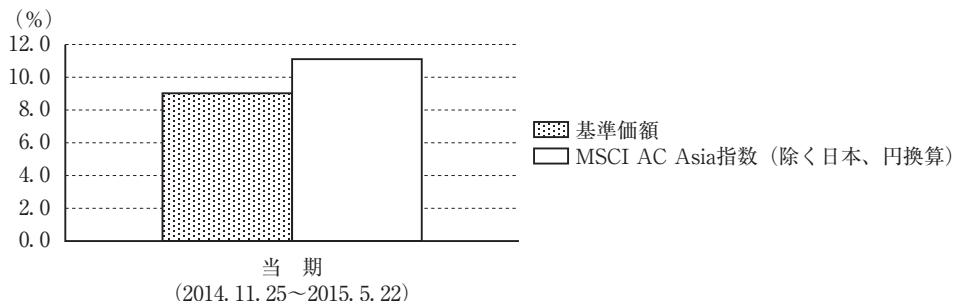
○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアジア株式市況（除く日本）の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

【収益分配金】

当期の１万口当り分配金（税込み）は450円といたしました。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	当 期
	2014年11月26日 ～2015年５月22日
当 期 分 配 金（ 税 込 み ）(円)	450
対 基 準 価 額 比 率（％）	3.36
当 期 の 収 益（円）	450
当 期 の 収 益 以 外（円）	—
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額（円）	2,931

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	0.06円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	<u>1,105.58</u>
(c) 収 益 調 整 金	106.42
(d) 分 配 準 備 積 立 金	2,169.29
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	3,381.37
(f) 分 配 金	450.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2,931.37

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○セクターリーダー・ファンド

今後も、既にセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持

続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないま

す。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2014. 11. 26～2015. 5. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	79円	0. 621%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は12,647円です。
（投信会社）	(23)	(0. 184)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(53)	(0. 421)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 （監査費用）	0 (0)	0. 004 (0. 004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	79	0. 625	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

（2014年11月26日から2015年 5月22日まで）

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外 国 （邦貨建）	—	—	19, 593. 018	3, 000, 000

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2014年11月26日から2015年5月22日まで)

当 期				期 末			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS (ルクセンブルグ)	19, 593. 018	3, 000, 000	153

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS	110, 821. 318	17, 867, 942	98. 5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	49, 850	49, 850	50, 049

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年5月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 証 券	17, 867, 942	94. 1
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	50, 049	0. 3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	1, 073, 165	5. 6
投 資 信 託 財 産 総 額	18, 991, 158	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年5月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	18, 991, 158, 317円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1, 073, 165, 708
投 資 信 託 証 券 (評価額)	17, 867, 942, 759
ダイワ・マネースtock・マザーファンド (評価額)	50, 049, 850
(B)負 債	856, 785, 237
未 払 収 益 分 配 金	631, 059, 794
未 払 解 約 金	106, 934, 579
未 払 信 託 報 酬	118, 040, 693
そ の 他 未 払 費 用	750, 171
(C)純 資 産 総 額 (A－B)	18, 134, 373, 080
元 本	14, 023, 550, 979
次 期 繰 越 損 益 金	4, 110, 822, 101
(D)受 益 権 総 口 数	14, 023, 550, 979口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C／D)	12, 931円

* 期首における元本額は15, 815, 174, 715円、当期中における追加設定元本額は322, 662, 051円、同解約元本額は2, 114, 285, 787円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12, 931円です。

■損益の状況

当期 自2014年11月26日 至2015年 5月22日	
項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	102,005円
受 取 利 息	102,005
(B)有価証券売買損益	1,669,211,701
売 買 益	1,799,997,055
売 買 損	△ 130,785,354
(C)信 託 報 酬 等	△ 118,790,864
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,550,522,842
(E)前期繰越損益金	3,042,116,837
(F)追加信託差損益金	149,242,216
(配 当 等 相 当 額)	(87,958,635)
(売 買 損 益 相 当 額)	(61,283,581)
(G)合 計 (D + E + F)	4,741,881,895
(H)収 益 分 配 金	△ 631,059,794
次期繰越損益金 (G + H)	4,110,822,101
追 加 信 託 差 損 益 金	149,242,216
(配 当 等 相 当 額)	(87,958,635)
(売 買 損 益 相 当 額)	(61,283,581)
分 配 準 備 積 立 金	3,961,579,885

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a)経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	94,916円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	1,550,427,926
(c)収 益 調 整 金	149,242,216
(d)分 配 準 備 積 立 金	3,042,116,837
(e)当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,741,881,895
(f)分 配 金	631,059,794
(g)翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,110,822,101
(h)受 益 権 総 口 数	14,023,550,979口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	450円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、5月22日現在の基準価額（1万口当り12,931円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

- 運用報告書（全体版）の電子交付について
2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。
- 書面決議手続きの改正について
重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。
 - ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
 - ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
 - ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年5月22日で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書（2014年3月31日現在）

	(U S D)
営業投資有価証券取得原価	294,524,970
未実現評価損益	28,958,653
営業投資有価証券時価評価額	323,483,623
現金	8,000,965
未収利息および未収配当金	416,074
その他の未収入金	—
募集に係る未収入金	4,000,000
営業投資有価証券売上に係る未収入金	3,611,676
先物為替予約取引に係る未実現利益	7,934
資産合計	339,520,272
償還に係る未払金	—
営業投資有価証券購入に係る未払金	11,250,198
未払費用	328,798
先物為替予約取引に係る未実現損失	—
負債合計	11,578,996
純資産	327,941,276
I 資本U S D株当りの純資産価値	10.73
I 資本E U R株当りの純資産価値	—
I 資本G B P株当りの純資産価値	—
A 資本U S D株当りの純資産価値	10.68
A 資本E U R株当りの純資産価値	—
X 資本U S D株当りの純資産価値	—
J 資本J P Y株当りの純資産価値	113.35
K 資本U S D株当りの純資産価値	13.95
I 資本U S D発行済み株式数	1,177,644,523
I 資本E U R発行済み株式数	—
I 資本G B P発行済み株式数	—
A 資本U S D発行済み株式数	3,349,877,746
A 資本E U R発行済み株式数	—
X 資本U S D発行済み株式数	—
J 資本J P Y発行済み株式数	235,199,523,960
K 資本U S D発行済み株式数	1,520,422,907

損益計算書および純資産変動計算書（2014年3月31日に終了した会計期間）

	(U S D)
期首純資産	18,234,015
配当金（源泉徴収税を除いた額）	4,177,680
受取利息	—
その他の収益	—
収益合計	4,177,680
管理会社報酬	128,412
投資運用報酬	2,177,199
保管報酬	197,959
監査および弁護士費用	83,603
管理及び会計費用	107,219
登記および名義書換事務代行費用	36,701
引受税	46,089
創立費	—
出版・印刷費	459
その他の税	42,622
取引関係費	3,564,639
その他の費用	17,071
費用合計	6,401,973
投資による利益 / (損失) (純額)	(2,224,293)
実現利益 / (損失) (純額)	
営業投資有価証券売上に係る	12,800,048
先物為替予約取引に係る	(174,817)
外国為替に係る	9,695,988
未実現評価損益の増減額 (純額)	
営業投資有価証券に係る	26,544,616
先物為替予約取引に係る	7,934
運用に係る純資産の期中増減額 (純額)	46,649,476
募集による収入	513,847,352
償還に対する支出	(250,789,567)
株式取引による利益 / (支出) (純額)	263,057,785
外貨換算調整額	—
期末純資産	327,941,276

ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年5月22日で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

2014年度末現在の投資スケジュール（米ドル建て）

数量	内容	時価総額	純資産に占める割合%
取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品			
	株式		
218,009	21vianet Group Inc. - ADR	5,838,281	1.78
2,431,000	AIA Group Limited	11,531,676	3.52
5,122	Amorepacific Corp.	6,062,947	1.85
4,777,200	Astro Malaysia Holdings BHD	4,681,381	1.43
36,195	Baidu.com - ADR	5,453,135	1.66
6,128,300	Bank Mandiri Persero Tbk PT	5,098,032	1.55
3,583,000	China Everbright International Limited	4,904,909	1.50
4,403,000	China Longyuan Power Group Corp.	4,432,609	1.35
956,000	China Mengniu Dairy Company Limited	4,787,498	1.46
1,500,000	China Resources Gas Group Limited	4,775,820	1.46
3,166,297	Chongqing Changan Automobile Company Limited	5,256,869	1.60
313,151	Cognizant Technology Solutions Corp. - A	15,560,473	4.74
633,000	DBS Group Holdings Limited	8,125,754	2.48
18,953,700	Emperador Inc.	4,936,535	1.51
682,000	ENN Energy Holdings Limited	4,751,598	1.45
1,714,000	Galaxy Entertainment Group Limited	14,902,270	4.54
880,637	Glenmark Pharmaceuticals Limited	8,334,092	2.54
2,514,000	Global Logistic Properties Limited	5,288,848	1.61
812,144	HDFC Bank Limited	10,182,586	3.10
68,400	Hotel Shilla Company Limited	5,532,647	1.69
722,472	HSBC Holdings plc	7,315,211	2.23
780,000	Hutchison Whampoa Limited	10,325,824	3.15
12,754,000	Industrial & Commercial Bank of China - H	7,841,957	2.39
213,590	Korea Electric Power Corp.	7,313,952	2.23
7,264,000	Lenovo Group Limited	8,024,469	2.45
5,922,600	LT Group Inc.	2,303,267	0.70
571,898	Lupin Limited	8,935,713	2.72
2,018,100	Malaysia Airports Holdings Bhd	4,944,054	1.51
4,736,600	Matahari Department Store Tbk Pt	5,795,785	1.76
21,073,400	Media Nusantara Citra Tbk Pt	4,878,890	1.49
303,729	Melco Crown Entertainment Limited - ADR	11,377,688	3.47
6,042,950	Minor International pcl - NVDR	4,619,743	1.41
11,148	Naver Corp.	8,106,093	2.47
9,718	Orion Corp.	7,477,122	2.28
1,294,000	Ping An Insurance Group Company of China Limited	10,725,188	3.27
858,500	Prada SpA	6,717,206	2.05
2,519,400	Samsonite International SA	7,794,137	2.38

数量	内容	時価総額	純資産に占める割合%
6, 567	Samsung Electronics Company Limited	8, 285, 461	2. 53
3, 239, 400	Semen Indonesia Persero Tbk PT	4, 505, 597	1. 37
3, 851, 500	Sun Art Retail Group Limited	4, 840, 544	1. 48
2, 172, 000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	8, 451, 911	2. 57
1, 168, 851	Tata Motors Limited	7, 802, 075	2. 38
119, 500	Tencent Holdings Limited	8, 310, 344	2. 54
123, 668	United Spirits Limited	5, 482, 067	1. 67
1, 656, 460	Universal Robina Corp.	5, 245, 111	1. 60
160, 475	Wuxi Pharmatech Cayman Inc. - ADR	5, 626, 254	1. 72
	株式合計	323, 483, 623	98. 64
	取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計	323, 483, 623	98. 64
	資産のポートフォリオ	323, 483, 623	98. 64
	現金	8, 000, 965	2. 44
	その他純負債	(3, 543, 312)	(1. 08)
	純資産総額	327, 941, 276	100. 00

先物為替予約取引残高（2014年 3 月31日現在）

購入		売却		償還日	カウンターパーティ	未実現損益 (U S D)
通貨	金額	通貨	金額			
H K D	2, 501, 864	U S D	322, 586	2014年 4 月 1 日	Citibank London	(90)
H K D	2, 967, 541	U S D	382, 644	2014年 4 月 2 日	Citibank London	(119)
S G D	2, 730, 709	U S D	2, 161, 229	2014年 4 月 1 日	Citibank London	6, 601
S G D	561, 311	U S D	444, 252	2014年 4 月 1 日	Citibank London	1, 357
S G D	839, 981	U S D	666, 651	2014年 4 月 2 日	Citibank London	185
合計						7, 934

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年5月22日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を13ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2014年11月26日から2014年5月22日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
520 国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976		
512 国庫短期証券 2015/5/18	1,799,994		
532 国庫短期証券 2015/8/17	1,500,000		
516 国庫短期証券 2015/6/8	1,499,993		
496 国庫短期証券 2015/3/9	1,099,998		
491 国庫短期証券 2015/5/14	999,999		
515 国庫短期証券 2015/6/1	999,999		
438 国庫短期証券 2015/3/20	999,998		
500 国庫短期証券 2015/3/23	999,997		
518 国庫短期証券 2015/6/15	999,995		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年5月22日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（17,598,907千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

	2015年 5 月22日現在						
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 10,000,000	千円 9,999,950	% 56.6	—	% —	% —	% 56.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年5月22日現在						
区 分		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		515 国庫短期証券	— %	千円 1,000,000	千円 999,999	2015/06/01
		516 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,996	2015/06/08
		518 国庫短期証券	—	1,000,000	999,998	2015/06/15
		520 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,990	2015/06/22
		521 国庫短期証券	—	1,000,000	999,979	2015/06/29
		522 国庫短期証券	—	1,000,000	999,985	2015/07/06
		532 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/08/17
合 計	銘 柄 数	7銘柄				
	金 額			10,000,000	9,999,950	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2014年12月9日)

(計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

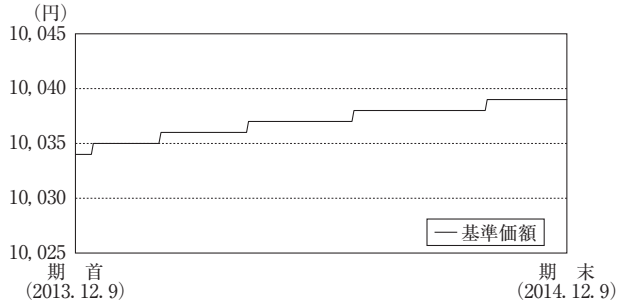
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
	騰 落 率		
(期首)2013年12月 9 日	円	%	%
	10,034	—	69.6
12月末	10,035	0.0	63.0
2014年 1 月末	10,035	0.0	70.9
2 月末	10,036	0.0	65.8
3 月末	10,036	0.0	67.1
4 月末	10,037	0.0	69.1
5 月末	10,037	0.0	69.1
6 月末	10,037	0.0	67.6
7 月末	10,038	0.0	72.5
8 月末	10,038	0.0	73.1
9 月末	10,038	0.0	68.8
10月末	10,039	0.0	64.6
11月末	10,039	0.0	64.6
(期末)2014年12月 9 日	10,039	0.0	58.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%
【基準価額の主な変動要因】
利息収入により、基準価額は値上がりしました。
- ◆投資環境について
期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。
- ◆前期における「今後の運用方針」
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて
短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円	千円
		2,599,774	(2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期			期 末		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘 柄	金 額		銘 柄	金 額	
		千円			千円
464 国庫短期証券	2015/1/14	149,999			
419 国庫短期証券	2014/12/22	99,999			
477 国庫短期証券	2014/12/8	99,996			
475 国庫短期証券	2014/11/25	99,992			
454 国庫短期証券	2014/8/25	99,990			
433 国庫短期証券	2014/5/26	99,988			
493 国庫短期証券	2015/2/23	89,998			
473 国庫短期証券	2014/11/17	79,995			
452 国庫短期証券	2014/8/18	79,991			
431 国庫短期証券	2014/5/19	79,991			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作成期	当 期			期 末		
区 分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上
国債証券	480,000	479,995	58.5	—	—	2年未満
					%	%
					—	58.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

当 期			期 末		
区 分	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	479 国庫短期証券	—	千円 70,000	千円 69,999	2014/12/15
	419 国庫短期証券	—	100,000	99,999	2014/12/22
	464 国庫短期証券	—	150,000	149,999	2015/01/14
	490 国庫短期証券	—	70,000	69,997	2015/02/09
	493 国庫短期証券	—	90,000	89,998	2015/02/23
合計	銘柄数	5銘柄			
	金 額		480,000	479,995	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	479,995	58.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	340,319	41.5
投 資 信 託 財 産 総 額	820,315	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	820,315,287円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	340,319,449
公 社 債(評価額)	479,995,838
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	820,315,287
元 本	817,136,908
次 期 繰 越 損 益 金	3,178,379
(D) 受益権総口数	817,136,908口
1万口当り基準価額(C/D)	10,039円

* 期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、
同解約元本額は356,898,263円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)998円、ダイワ米国担保付貸付債権
ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替
ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014
-07-9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09-9,963
円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11-9,962円、新興国
ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジリアルファ
ンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)
999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月
払出し・豪ドル債ファンド Aコース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファ
ンド Bコース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、り
そな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 Aコース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債
ファンド 2 Bコース458,853円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 Aコース
1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 Bコース648,186円、りそな毎月
払出し・豪ドル債ファンド 3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり
/限定追加型)998円、U.S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月
決算型)3,988,832円、U.S短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)
4,984円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC.B.ファンド(限定追加型)為替
ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC.B.ファンド(限
定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー・新興4カ国不動産
関連ファンド - 成長の雄雷(つちおと) - 11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株
ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン需関連株ファン
ド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド
19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシュー
マー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミ
レーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レ
アル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバ
ル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型)
4,981,569円、ダイワU.S短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決
算型)199,295円、ダイワ先進国リート a 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダ
イワ先進国リート a 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国
リート a 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リート
a 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレーアセット・グローバ
ル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミ
レーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)
4,000,959円、ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド
49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリタ
ーンズ - 日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選
択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダ
イワ日本株ストラテジー a (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - ブラジ
ル・レアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)
- ジャパン・トリプルリターンズ - 米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ
日本株ストラテジー a (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 通貨セレクト・
コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグル
アイⅡ - 予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株
ファンド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選
択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 ブラジル・レ
アル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイⅡ -
予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファン
ド - イーグルアイⅡ - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月 9 日	
項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B)有価証券売買損益	2,048
売 買 益	2,048
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	425,282
(D)前期繰越損益金	2,803,343
(E)解約差損益金	△ 1,321,868
(F)追加信託差損益金	1,271,622
(G)合 計 (C + D + E + F)	3,178,379
次期繰越損益金 (G)	3,178,379

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月 1 日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」に変更されました。

・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。

・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。